

令和 2 年度 病院経営比較表

都道府県名 福岡県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	精神医療センター太宰府病院	2
北九州市	門司病院	3
北九州市	医療センター	4
北九州市	八幡病院	5
福岡市	福岡市立こども病院	6
福岡市	福岡市民病院	7
大牟田市	総合病院	8
飯塚市	飯塚市立病院	9
田川市	市立病院	10
筑後市	市立病院	11
中間市	市立病院	12
芦屋町	芦屋中央病院	13
小竹町	小竹町立病院	14
鞍手町	地方独立行政法人くらて病院	15
糸田町	緑ヶ丘病院	16
川崎町	町立病院	17
公立八女総合病院企業団	公立八女総合病院	18
公立八女総合病院企業団	みどりの杜病院	19

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				福岡県	
市町村・組合名					
病院名 精神医療センター太宰府病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,831 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	5	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	38.9	-	-
療養	-	-	71.4	77.3	-	-
結核	-	-	13.9	0.2	-	-
精神	300	76.2	59.9	63.0	80.9	83.8
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	300	76.2	66.4	62.6	80.9	83.8
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	25.1	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	229	107	37.5
全国平均	149	352	162.9
類似平均	162	124	52.7
対前年度伸率	-5.8	-11.6	
令和元年度	243	121	39.8
対前年度伸率	-3.2	-4.0	
平成30年度	251	126	40.2

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	20,574		9,687
全国平均	50,452		15,123
類似平均	20,687		8,941
対前年度伸率		1.2	7.3
令和元年度	20,331		9,024
対前年度伸率		1.0	3.3
平成30年度	20,129		8,738

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-		-
全国平均	272,905		58,694
類似平均	303,182		34,177
対前年度伸率	-		-
令和元年度	-		-
対前年度伸率	-		-
平成30年度	-		-

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	133.0
注射		108.3	134.0
計		111.9	133.3

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	-	3.6	11.9
	外来	-	5.9	6.3
看護部門	入院	-	0.8	1.3
	外来	-	1.3	0.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	6.5
看護部門	-	89.1	48.5
薬剤部門	-	4.5	1.6
事務部門	0.7	17.8	9.8
給食部門	-	2.9	1.6
放射線部門	-	4.3	0.5
臨床検査部門	-	5.6	1.0
その他	-	14.3	9.1
全職員	0.7	161.4	78.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	60.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.9
修正医業収益(千円)	2,145,494

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	2,582,060	-2.2			2,640,221	-4.5	2,763,871
1 医業収益	2,146,691	0.1			2,144,316	-2.0	2,188,969
(1) 入院収益	1,717,792	-4.9			1,806,023	-2.2	1,846,788
(2) 外来収益	303,088	-5.0			319,061	-0.9	321,972
診療収入計	2,020,880	-4.9			2,125,084	-2.0	2,168,760
(3) その他医業収益	125,811	554.2			19,232	-4.8	20,209
(うち他会計負担金)	1,197	2.0			1,174	-1.0	1,186
2 医業外収益	432,334	6.2			407,008	-1.8	414,526
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	350,048	7.3			326,155	-2.3	333,971
(うち長期前受金戻入)	81,021	1.7			79,630	0.1	79,587
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	3,035	-96.6			88,897	-44.6	160,376
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	2,359,576	-4.1			2,460,461	-0.5	2,472,656
1 医業費用	2,259,901	-4.1			2,355,294	-0.7	2,372,218
(1) 職員給与費	14,221	29.5	0.7	62.1	10,984	6.9	10,279
(2) 材料費	-	-	-	25.3	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	-	13.5	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	-	11.4	-	-	-
(3) 減価償却費	147,262	1.1	6.9	9.5	145,724	2.4	142,311
(4) 経費	2,090,828	-4.9	97.4	22.7	2,198,458	-0.9	2,217,942
(うち委託料)	104,890	508.2	4.9	12.6	17,246	-4.6	18,074
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	7,170	5501.6	-	-	128	-92.4	1,686
2 医業外費用	96,440	2.9	-	-	93,703	-2.9	96,478
(うち支払利息)	73,377	-8.9	3.4	1.3	80,510	-8.0	87,501
3 特別損失	3,235	-71.8	-	-	11,464	189.5	3,960
損益	222,684				102,327		134,799
経常損益	222,484				179,760		291,215
純損益	222,484				179,760		291,215
累積欠損金	1,307,052	-14.5			1,529,536	-10.5	1,709,296
経常収支比率	109.5		101.9	101.4	104.2		105.5
医業収支比率	95.0		83.2	62.2	91.0		92.3
他会計繰入金対経常収益比率	13.6		12.3	34.2	12.8		12.9
他会計繰入金対医業収益比率	16.4		16.0	58.2	15.3		15.3
他会計繰入金対総収益比率	13.6		12.2	33.8	12.4		12.1
実質収益対経常費用比率	94.5		89.3	66.7	90.8		91.9

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	2	480,875	517,057	34.0	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	2	480,875	591,022	34.0	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	351,245	351,245
資本勘定繰入	239,959	239,959
計	591,204	591,204

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				福岡県	
市町村・組合名	北九州市				
病院名	門司病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,196 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	14	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	50	92.6	67.3	64.7	96.8	91.6
療養	50	97.3	71.4	74.9	98.1	95.1
結核	55	34.4	13.9	16.5	35.0	42.5
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	155	73.5	66.4	65.9	75.3	75.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	18.1	18.6	27.2	27.2

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	114	133	77.6
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-2.6	-19.4	
令和元年度	117	165	93.4
対前年度伸率	-	-4.1	
平成30年度	117	172	98.6

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	32,757	9,951	
対前年度伸率	-	-	
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	290,238	49,261	
対前年度伸率	-	-	
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	116.5
注射	-	108.3	108.2
計	-	111.9	111.1

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院	3.6	5.8
	外来	5.9	10.0
看護部門	入院	0.8	1.0
	外来	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	16.0
看護部門	-	89.1	71.6
薬剤部門	-	4.5	3.3
事務部門	-	17.8	16.8
給食部門	-	2.9	3.0
放射線部門	-	4.3	3.4
臨床検査部門	-	5.6	4.4
その他	-	14.3	14.9
全職員	-	161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	545581.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	0.6
修正医業収益(千円)	2,139

区分	令和2年度				令和元年度				
	対前年度増減率	費用	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度			
総収益	282,581	-1.6			287,165	12.0	256,391		
1 医業収益	2,139	-71.0			7,366	270.2	1,990		
(1) 入院収益	-	-			-	-	-		
(2) 外来収益	-	-			-	-	-		
診療収入計	-	-			-	-	-		
(3) その他医業収益	2,139	-71.0			7,366	270.2	1,990		
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-		
2 医業外収益	280,442	0.2			279,799	10.0	254,401		
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-		
(うち他会計補助・負担金)	247,881	-3.5			256,778	14.1	225,093		
(うち長期前受金戻入)	2,513	-3.6			2,606	59.7	1,632		
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-		
3 特別利益	-	-			-	-	-		
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-		
総費用	426,789	-			426,784	15.2	370,632		
1 医業費用	345,849	-8.0			375,907	23.7	303,980		
(1) 職員給与費	-	-	62.1	67.4	-	-	-		
(2) 材料費	-	-	25.3	17.7	-	-	-		
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.3	-	-	-		
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	8.8	-	-	-		
(3) 減価償却費	152,460	-12.7	7127.6	9.5	174,571	44.7	120,655		
(4) 経費	188,214	-6.5	8799.2	22.7	201,336	11.7	180,174		
(うち委託料)	11,240	-29.3	525.5	12.6	15,891	2426.4	629		
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-		
(6) 資産減耗費	5,175	-	-	-	-	-	3,151		
2 医業外費用	65,423	28.6			50,877	-23.7	66,652		
(うち支払利息)	47,152	-7.3	2204.4	1.3	50,847	-3.4	52,648		
3 特別損失	15,517	-			-	-	-		
損益									
経常損益	-128,691				-139,619		-114,241		
純損益	-144,208				-139,619		-114,241		
累積欠損金	11,669,981	1.3			11,525,773	-29.5	16,341,331		
経常収支比率	68.7		101.9	100.3	67.3		69.2		
医業収支比率	0.6		83.2	79.7	2.0		0.7		
他会計繰入金対経常収益比率	87.7		12.3	15.5	89.4		87.8		
他会計繰入金対医業収益比率	11588.6		16.0	20.8	3486.0		11311.2		
他会計繰入金対総収益比率	87.7		12.2	15.6	89.4		87.8		
実質収益対経常費用比率	8.4		89.3	84.8	7.1		8.4		

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均	
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	46.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3	43.1
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.5
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	45.1
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	41.2
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	50.1
全職員	-	-	591,022	-	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	221,435	247,881
資本勘定繰入	205,753	308,630
計	427,188	556,511

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移			
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)	
令和2年度	-	-	-
令和元年度	-	-	-
平成30年度	-	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)		都道府県名 福岡県	
市町村・組合名	北九州市		
病院名	医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	非該当
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	71.4	-	69.7
療養	-	-	71.4	42.2	-	-
結核	-	-	13.9	17.9	-	-
精神	-	-	59.9	49.3	-	-
感染症	-	-	25.3	25.2	-	-
計	-	-	66.4	69.6	-	67.9
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	12.6	-	14.2

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	421	1,002	161.1
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	432	1,076	166.6

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	70,935	21,795	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	61,919	19,613	

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	266,273	69,198	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	293,920	78,311	

薬品使用効率(%)		
	全国平均	類似平均
投薬	117.1	-
注射	108.3	-
計	111.9	-

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	類似平均
医師	-	-	3.6
	-	-	5.9
看護部門	-	-	0.8
	-	-	1.3

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	22.9	32.1	
看護部門	89.1	109.8	
薬剤部門	4.5	5.7	
事務部門	17.8	19.4	
給食部門	2.9	2.3	
放射線部門	4.3	5.4	
臨床検査部門	5.6	7.2	
その他	14.3	14.4	
全職員	161.4	196.3	

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	545581.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	52,464	-25.8			70,746	-99.6
1 医業収益	-	-			-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-
診療収入計	-	-			-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-
2 医業外収益	52,464	-25.8			70,746	-94.5
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-
3 特別利益	-	-			-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-
総費用	52,464	-25.8			70,746	-99.6
1 医業費用	-	-			-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	55.8	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	29.8	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	16.5	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	13.0	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	8.7	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	19.7	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	12.6	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	52,464	-25.8			70,746	-90.8
(うち支払利息)	52,464	-25.8	1.3	1.2	70,746	-22.3
3 特別損失	-	-			-	-
損益						
経常損益	-	-			-	-376,483
純損益	-	-			-	-536,888
累積欠損金	-	-			-	14,422,834
経常収支比率	100.0		101.9	102.5	100.0	97.8
医業収支比率	-		83.2	87.1	-	94.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	9.1	-	6.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	11.4	-	6.8
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	8.9	-	6.3
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	93.2	100.0	91.6

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	40.6
看護師	-	-	484,378	-	40.3	38.4
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	54.4
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	44.5
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	39.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	49.8
全職員	-	-	591,022	-	42.2	40.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)		都道府県名	
		福岡県	
市町村・組合名	北九州市		
病院名	八幡病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	非該当
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	66.8	-	68.1
療養	-	-	71.4	53.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.9	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	34.6	-	-
計	-	-	66.4	65.7	-	68.1
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	13.6	-	10.3

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	218	543	166.8
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	238	523	146.6

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	52,314	14,720	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	53,463	9,909	

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	275,365	56,918	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	187,182	55,324	

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	112.7	
注射	-	108.3	109.3	
計	-	111.9	109.9	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	3.6	
	外来	-	5.9	6.0	
看護部門	入院	-	0.8	0.7	
	外来	-	1.3	1.2	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	22.9		
看護部門	-	89.1	92.2		
薬剤部門	-	4.5	4.7		
事務部門	-	17.8	18.5		
給食部門	-	2.9	2.7		
放射線部門	-	4.3	4.5		
臨床検査部門	-	5.6	6.0		
その他	-	14.3	14.4		
全職員	-	161.4	166.0		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	545581.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	79,796	-1.9			81,371	-99.0	7,833,489
1 医業収益	-	-			-	-	7,501,884
(1) 入院収益	-	-			-	-	4,652,768
(2) 外来収益	-	-			-	-	1,263,861
診療収入計	-	-			-	-	5,916,629
(3) その他医業収益	-	-			-	-	1,585,255
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	1,480,051
2 医業外収益	79,796	-1.9			81,371	-68.7	260,371
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	2,215
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	202,927
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	2,074
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	71,234
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	79,796	-1.9			81,371	-99.0	8,521,249
1 医業費用	-	-			-	-	8,218,416
(1) 職員給与費	-	-	62.1	63.5	-	-	4,670,949
(2) 材料費	-	-	25.3	24.9	-	-	1,013,250
(うち薬品費)	-	-	13.5	12.7	-	-	387,354
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	11.8	-	-	621,231
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.0	-	-	360,003
(4) 経費	-	-	22.7	21.7	-	-	2,058,143
(うち委託料)	-	-	12.6	12.2	-	-	995,852
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	26,502
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	89,569
2 医業外費用	79,796	-1.9			81,371	-68.2	255,943
(うち支払利息)	79,796	-1.9	1.3	1.4	81,371	41.0	57,700
3 特別損失	-	-			-	-	46,890
損益							-712,104
経常損益	-	-			-	-	-687,760
純損益	-	-			-	-	-687,760
累積欠損金	-	-			-	-	6,917,618
経常収支比率	100.0		101.9	101.7	100.0		91.6
医業収支比率	-		83.2	82.8	-		91.3
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	11.5	-		21.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	15.0	-		22.4
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	11.3	-		21.5
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	90.0	100.0		71.7

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	43.4
看護師	-	-	484,378	-	40.3	40.0
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.9
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	44.3
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	39.6
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	49.7
全職員	-	-	591,022	-	42.2	41.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)		都道府県名	
		福岡県	
市町村・組合名	福岡市		
病院名	福岡市立こども病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	65.3	-	-
療養	-	-	71.4	84.0	-	-
結核	-	-	13.9	2.4	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	23.3	-	-
計	-	-	66.4	65.6	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	16.2	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	161	373	158.2
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	42,207	11,549	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	287,985	55,725	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	99.8	
注射	-	108.3	103.1	
計	-	111.9	102.3	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	4.8	
	外来	-	5.9	7.5	
看護部門	入院	-	0.8	0.9	
	外来	-	1.3	1.5	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	19.8		
看護部門	-	89.1	80.9		
薬剤部門	-	4.5	3.9		
事務部門	-	17.8	17.7		
給食部門	-	2.9	2.6		
放射線部門	-	4.3	3.7		
臨床検査部門	-	5.6	4.8		
その他	-	14.3	15.0		
全職員	-	161.4	148.3		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	68,514	-4.3			71,627	-4.1	74,682
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	68,514	-4.3			71,627	-4.1	74,682
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	68,514	-4.3			71,627	-4.1	74,682
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	66.1	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	19.8	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	10.0	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	9.3	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.2	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	28.2	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	13.6	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	68,514	-4.3			71,627	-4.1	74,682
(うち支払利息)	68,514	-4.3	-	1.3	71,627	-4.1	74,682
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	-	-			-	-	-
純損益	-	-			-	-	-
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	99.9	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	80.1	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	13.3	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	17.7	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	13.3	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	86.6	100.0		100.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均	
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	45.8
看護師	-	-	484,378	-	40.3	41.0
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	51.2
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	44.9
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	39.7
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	49.6
全職員	-	-	591,022	-	42.2	42.8

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)		都道府県名 福岡県	
市町村・組合名	福岡市		
病院名	福岡市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	65.3	-	-
療養	-	-	71.4	84.0	-	-
結核	-	-	13.9	2.4	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	23.3	-	-
計	-	-	66.4	65.6	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	16.2	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	161	373	158.2
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	42,207	11,549	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	287,985	55,725	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	99.8	
注射	-	108.3	103.1	
計	-	111.9	102.3	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	4.8	
	外来	-	5.9	7.5	
看護部門	入院	-	0.8	0.9	
	外来	-	1.3	1.5	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	19.8		
看護部門	-	89.1	80.9		
薬剤部門	-	4.5	3.9		
事務部門	-	17.8	17.7		
給食部門	-	2.9	2.6		
放射線部門	-	4.3	3.7		
臨床検査部門	-	5.6	4.8		
その他	-	14.3	15.0		
全職員	-	161.4	148.3		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度	
総収益	8,850	-19.9			11,051	-46.7	20,741
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	8,850	-19.9			11,051	-46.7	20,741
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	8,850	-19.9			11,051	-46.7	20,741
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	66.1	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	19.8	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	10.0	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	9.3	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.2	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	28.2	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	13.6	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	8,850	-19.9			11,051	-46.7	20,741
(うち支払利息)	8,850	-19.9	-	1.3	11,051	-46.7	20,741
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益	経常損益	-			-	-	-
	純損益	-			-	-	-
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	99.9	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	80.1	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	13.3	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	17.7	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	13.3	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	86.6	100.0		100.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均	
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	45.8
看護師	-	-	484,378	-	40.3	41.0
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	51.2
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	44.9
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	39.7
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	49.6
全職員	-	-	591,022	-	42.2	42.8

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 福岡県
市町村・組合名	大牟田市			
病院名	総合病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分		特殊診療機能		
病院区分		不採算地区病院		
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	-	指定病院の状況		
許可公営企業		看護配置		
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	300床以上～400床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	66.8	-	-
療養	-	-	71.4	53.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.9	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	34.6	-	-
計	-	-	66.4	65.7	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	13.6	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	218	543	166.8
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	52,314	14,720	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	275,365	56,918	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	112.7
注射	-	108.3	109.3
計	-	111.9	109.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	-	3.6	3.6
	外来	-	5.9	6.0
看護部門	入院	-	0.8	0.7
	外来	-	1.3	1.2

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	22.9
看護部門	-	89.1	92.2
薬剤部門	-	4.5	4.7
事務部門	-	17.8	18.5
給食部門	-	2.9	2.7
放射線部門	-	4.3	4.5
臨床検査部門	-	5.6	6.0
その他	-	14.3	14.4
全職員	-	161.4	166.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	109,777	-18.2			134,152	-14.8	157,473
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	109,777	-18.2			134,152	-14.8	157,473
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	109,777	-18.2			134,152	-14.8	157,473
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	63.5	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	24.9	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	12.7	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	11.8	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.0	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	21.7	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	12.2	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	109,777	-18.2			134,152	-14.8	157,473
(うち支払利息)	109,777	-18.2	1.3	1.4	134,152	-14.8	157,473
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	-	-			-	-	-
純損益	-	-			-	-	-
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	101.7	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	82.8	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	11.5	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	15.0	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	11.3	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	90.0	100.0		100.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均	
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	43.4
看護師	-	-	484,378	-	40.3	40.0
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.9
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	44.3
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	39.6
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	49.7
全職員	-	-	591,022	-	42.2	41.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				福岡県	
市町村・組合名	飯塚市				
病院名	飯塚市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,311 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	15	指定病院の状況	救臨 へ 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	250	67.6	67.3	65.3	70.7	74.1
療養	-	-	71.4	84.0	-	-
結核	-	-	13.9	2.4	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	23.3	-	-
計	250	67.6	66.4	65.6	70.7	74.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.3	18.1	16.2	13.3	22.3

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	169	396	178.6
全国平均	149	352	162.9
類似平均	161	373	158.2
対前年度伸率	-4.5	-6.4	-
令和元年度	177	423	190.6
対前年度伸率	-4.3	-1.9	-
平成30年度	185	431	186.1

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	42,207	11,549	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	287,985	55,725	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	99.8	
注射	-	108.3	103.1	
計	-	111.9	102.3	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	4.8	
	外来	-	5.9	7.5	
看護部門	入院	-	0.8	0.9	
	外来	-	1.3	1.5	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	19.8		
看護部門	-	89.1	80.9		
薬剤部門	-	4.5	3.9		
事務部門	-	17.8	17.7		
給食部門	-	2.9	2.6		
放射線部門	-	4.3	3.7		
臨床検査部門	-	5.6	4.8		
その他	-	14.3	15.0		
全職員	-	161.4	148.3		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	394.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	67.3
地財法上の資金不足比率(%)	21.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	474,992	9.1			435,385	19.5
1 医業収益	224,241	-0.6			225,491	-0.6
(1) 入院収益	-	-			-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-
診療収入計	-	-			-	-
(3) その他医業収益	224,241	-0.6			225,491	-0.6
(うち他会計負担金)	224,241	-0.6			225,491	-0.6
2 医業外収益	250,751	19.5			209,894	52.7
(うち国・都道府県補助金)	7,085	-11.6			8,019	-22.6
(うち他会計補助・負担金)	20,472	-1.5			20,775	14.0
(うち長期前受金戻入)	192,427	32.9			144,836	92.1
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-
3 特別利益	-	-			-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-
総費用	517,872	-6.0			551,094	-1.7
1 医業費用	458,788	-6.0			487,860	-2.1
(1) 職員給与費	-	-	62.1	66.1	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	19.8	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	10.0	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	9.3	-	-
(3) 減価償却費	234,547	-10.6	104.6	9.5	262,369	-3.4
(4) 経費	224,241	-0.6	100.0	22.7	225,491	-0.6
(うち委託料)	-	-	12.6	13.6	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	81
2 医業外費用	59,084	-6.6			63,234	2.1
(うち支払利息)	28,896	-3.7	12.9	1.3	29,993	-0.4
3 特別損失	-	-			-	-
損益	経常損益	-42,880			-115,709	-196,229
	純損益	-42,880			-115,709	-196,229
累積欠損金	883,629	5.1			840,749	16.0
経常収支比率	91.7		101.9	99.9	79.0	65.0
医業収支比率	48.9		83.2	80.1	46.2	45.5
他会計繰入金対経常収益比率	51.5		12.3	13.3	56.6	67.3
他会計繰入金対医業収益比率	109.1		16.0	17.7	109.2	108.0
他会計繰入金対総収益比率	51.5		12.2	13.3	56.6	67.3
実質収益対経常費用比率	44.5		89.3	86.6	34.3	21.3

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	類似平均
医師	-	-	1,400,424	43.0
看護師	-	-	484,378	40.3
准看護師	-	-	469,213	52.9
事務職員	-	-	517,057	44.8
医療技術員	-	-	478,447	40.4
その他職員	-	-	417,671	50.0
全職員	-	-	591,022	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	230,717	244,713
資本勘定繰入	76,572	79,186
計	307,289	323,899

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				福岡県	
市町村・組合名	田川市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,810 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨 感 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	334	44.7	67.3	66.8	54.8	57.3
療養	-	-	71.4	53.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.9	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	8	95.1	25.3	34.6	-	-
計	342	45.9	66.4	65.7	53.5	56.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	18.1	13.6	14.2	13.8

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	157	406	178.6
全国平均	149	352	162.9
類似平均	218	543	166.8
対前年度伸率	-14.2	-2.4	
令和元年度	183	416	180.2
対前年度伸率	-4.2	-3.0	
平成30年度	191	429	179.4

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	46,525		14,673
全国平均	50,452		15,123
類似平均	52,314		14,720
対前年度伸率	-2.9		8.6
令和元年度	47,930		13,514
対前年度伸率	2.6		11.3
平成30年度	46,724		12,139

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	288,780		52,203
全国平均	272,905		58,694
類似平均	275,365		56,918
対前年度伸率	-17.4		-12.0
令和元年度	349,419		59,312
対前年度伸率	-7.8		5.1
平成30年度	379,149		56,459

薬品使用効率(%)			
投薬	注射	全国平均	類似平均
-	-	117.1	112.7
-	-	108.3	109.3
-	-	111.9	109.9

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	
医師	4.0	3.6	3.6
	7.1	5.9	6.0
看護部門	0.7	0.8	0.7
	1.3	1.3	1.2

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	11.7	22.9	22.9
看護部門	65.8	89.1	92.2
薬剤部門	2.6	4.5	4.7
事務部門	15.8	17.8	18.5
給食部門	-	2.9	2.7
放射線部門	2.6	4.3	4.5
臨床検査部門	3.8	5.6	6.0
その他	8.8	14.3	14.4
全職員	111.1	161.4	166.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.4
修正医業収益(千円)	4,270,477

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	6,418,158	9.5			5,861,350	-0.1	5,865,399
1 医業収益	4,392,174	-13.3			5,065,398	0.9	5,019,396
(1) 入院収益	2,662,972	-17.0			3,208,453	-1.7	3,264,965
(2) 外来収益	1,500,363	-8.0			1,630,307	7.1	1,522,170
診療収入計	4,163,335	-14.0			4,838,760	1.1	4,787,135
(3) その他医業収益	228,839	1.0			226,638	-2.4	232,261
(うち他会計負担金)	121,697	9.9			110,734	-0.7	111,550
2 医業外収益	1,846,950	232.8			554,935	-9.1	610,234
(うち国・都道府県補助金)	1,247,712	10676.6			11,578	3.4	11,197
(うち他会計補助・負担金)	372,810	13.6			328,304	-6.9	352,787
(うち長期前受金戻入)	182,294	-0.5			183,163	-18.0	223,429
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	179,034	-25.7			241,017	2.2	235,769
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	5,866,096	3.1			5,687,713	-0.8	5,736,449
1 医業費用	5,377,225	0.7			5,340,700	-0.6	5,370,837
(1) 職員給与費	2,996,259	4.8	68.2	62.1	2,857,981	0.3	2,848,523
(2) 材料費	853,526	-12.7	19.4	25.3	977,793	10.3	886,203
(うち薬品費)	409,590	-11.4	9.3	13.5	462,137	28.8	358,898
(うち薬品費以外の医薬材料費)	443,936	-13.9	10.1	11.4	515,656	-2.2	527,305
(3) 減価償却費	251,829	-7.2	5.7	9.5	271,390	-19.9	338,864
(4) 経費	1,247,776	4.0	28.4	22.7	1,200,274	-5.1	1,264,378
(うち委託料)	632,249	-0.7	14.4	12.6	636,389	-3.9	662,086
(5) 研究研修費	10,350	-52.2			21,661	1.2	21,412
(6) 資産減耗費	17,485	50.7			11,601	1.3	11,457
2 医業外費用	255,996	-5.6			271,089	8.2	250,460
(うち支払利息)	73,439	-10.8	1.7	1.3	82,360	-9.8	91,322
3 特別損失	232,875	206.7			75,924	-34.1	115,152
損益	経常損益	605,903			8,544		8,333
	純損益	552,062			173,637		128,950
累積欠損金	187,669	-74.6			739,731	-19.0	913,368
経常収支比率	110.8		101.9	101.7	100.2		100.1
医業収支比率	81.7		83.2	82.8	94.8		93.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.9		12.3	11.5	7.8		8.2
他会計繰入金対医業収益比率	11.3		16.0	15.0	8.7		9.3
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.2	11.3	7.5		7.9
実質収益対経常費用比率	102.0		89.3	90.0	92.3		91.9

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均
医師	38	1,263,149	1,400,424	42.9	43.0
看護師	197	481,572	484,378	42.9	40.3
准看護師	1	476,500	469,213	50.1	52.9
事務職員	28	556,295	517,057	44.2	44.8
医療技術員	52	472,627	478,447	41.3	40.4
その他職員	-	-	417,671	68.8	50.0
全職員	316	578,636	591,022	43.5	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	494,507	494,507
資本勘定繰入	436,646	436,646
計	931,153	931,153

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)		都道府県名	
		福岡県	
市町村・組合名	筑後市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	65.3	-	-
療養	-	-	71.4	84.0	-	-
結核	-	-	13.9	2.4	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	23.3	-	-
計	-	-	66.4	65.6	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	16.2	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	161	373	158.2
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	42,207	11,549	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	287,985	55,725	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	99.8	
注射	-	108.3	103.1	
計	-	111.9	102.3	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	4.8	
	外来	-	5.9	7.5	
看護部門	入院	-	0.8	0.9	
	外来	-	1.3	1.5	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	19.8		
看護部門	-	89.1	80.9		
薬剤部門	-	4.5	3.9		
事務部門	-	17.8	17.7		
給食部門	-	2.9	2.6		
放射線部門	-	4.3	3.7		
臨床検査部門	-	5.6	4.8		
その他	-	14.3	15.0		
全職員	-	161.4	148.3		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度	
総収益	45,082	-10.2			50,205	-9.1	55,223
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	45,082	-10.2			50,205	-9.1	55,223
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	45,082	-10.2			50,205	-9.1	55,223
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	66.1	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	19.8	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	10.0	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	9.3	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.2	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	28.2	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	13.6	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	45,082	-10.2			50,205	-9.1	55,223
(うち支払利息)	45,082	-10.2	1.3	1.6	50,205	-9.1	55,223
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	-	-			-	-	-
純損益	-	-			-	-	-
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	99.9	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	80.1	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	13.3	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	17.7	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	13.3	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	86.6	100.0		100.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均	
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	45.8
看護師	-	-	484,378	-	40.3	41.0
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	51.2
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	44.9
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	39.7
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	49.6
全職員	-	-	591,022	-	42.2	42.8

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				福岡県	
市町村・組合名	中間市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,302 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	9	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	122	31.6	67.3	64.7	42.2	44.2
療養	-	-	71.4	74.9	-	-
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	122	31.6	66.4	65.9	42.2	44.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	18.1	18.6	20.8	20.2

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	39	166	317.9
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-23.5	-18.6	
令和元年度	51	204	289.0
対前年度伸率	-5.6	-5.1	
平成30年度	54	215	293.1

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	35,218	19,745	
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	32,757	9,951	
対前年度伸率	5.4	11.3	
令和元年度	33,417	17,733	
対前年度伸率	4.3	6.5	
平成30年度	32,033	16,645	

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	337,266	56,296	
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	290,238	49,261	
対前年度伸率	-8.0	-16.2	
令和元年度	366,471	67,211	
対前年度伸率	0.1	4.5	
平成30年度	366,064	64,327	

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬			
	116.4	117.1	116.5
注射	55.7	108.3	108.2
計	99.5	111.9	111.1

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	3.4	3.6	5.8
	外来	10.9	5.9	10.0
看護部門	入院	0.6	0.8	1.0
	外来	1.8	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	5.7	22.9	16.0
看護部門	60.7	89.1	71.6
薬剤部門	3.3	4.5	3.3
事務部門	9.0	17.8	16.8
給食部門	9.8	2.9	3.0
放射線部門	4.1	4.3	3.4
臨床検査部門	4.1	5.6	4.4
その他	9.0	14.3	14.9
全職員	105.7	161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.5
修正医業収益(千円)	1,415,369

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	2,362,125	27.4			1,854,576	-	1,853,801	
1 医業収益	1,465,342	-13.3			1,689,839	0.1	1,688,677	
(1) 入院収益	496,156	-21.2			629,314	-0.2	630,855	
(2) 外来収益	884,272	-8.4			965,203	0.5	960,791	
診療収入計	1,380,428	-13.4			1,594,517	0.2	1,591,646	
(3) その他医業収益	84,914	-10.9			95,322	-1.8	97,031	
(うち他会計負担金)	49,973	2.7			48,659	-	48,658	
2 医業外収益	192,398	16.8			164,697	-0.2	165,059	
(うち国・都道府県補助金)	74,768	560.0			11,328	8.7	10,423	
(うち他会計補助・負担金)	65,886	-30.9			95,409	0.8	94,666	
(うち長期前受金戻入)	45,989	-8.8			50,406	-4.8	52,944	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	704,385	1760862.5			40	-38.5	65	
(うち他会計繰入金)	700,000	-			-	-	-	
総費用	1,795,966	-9.9			1,993,827	-1.1	2,015,903	
1 医業費用	1,715,770	-10.3			1,913,731	-0.5	1,923,563	
(1) 職員給与費	974,254	-4.1	66.5	62.1	1,015,656	-1.5	1,030,851	
(2) 材料費	442,913	-13.2	30.2	25.3	510,078	1.4	503,048	
(うち薬品費)	377,360	-13.5	25.8	13.5	436,237	0.5	433,884	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,787	-7.0	3.8	11.4	60,007	11.8	53,679	
(3) 減価償却費	65,480	-9.2	4.5	9.5	72,138	5.4	68,413	
(4) 経費	232,232	-25.8	15.8	22.7	312,915	-0.6	314,894	
(うち委託料)	132,796	-0.5	9.1	12.6	133,473	17.1	113,996	
(5) 研究研修費	891	-69.7			2,944	15.6	2,546	
(6) 資産減耗費	-	-			-	-	3,811	
2 医業外費用	74,691	-2.0			76,248	-3.4	78,937	
(うち支払利息)	10,166	-2.1	0.7	1.3	10,383	-9.8	11,509	
3 特別損失	5,505	43.1			3,848	-71.3	13,403	
損益	経常損益	-132,721			-135,443		-148,764	
	純損益	566,159			-139,251		-162,102	
累積欠損金	12,328	-97.9			578,488	31.7	439,237	
経常収支比率	92.6		101.9	100.3	93.2		92.6	
医業収支比率	85.4		83.2	79.7	88.3		87.8	
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		12.3	15.5	7.8		7.7	
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		16.0	20.8	8.5		7.7	
他会計繰入金対総収益比率	34.5		12.2	15.6	7.8		85.4	
実質収益対経常費用比率	86.1		89.3	84.8	86.0			

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均	
医師	7	1,445,726	1,400,424	59.4	43.0	46.0
看護師	44	539,932	484,378	48.6	40.3	43.1
准看護師	-	-	469,213	55.6	52.9	53.5
事務職員	8	580,365	517,057	44.1	44.8	45.1
医療技術員	20	547,538	478,447	48.7	40.4	41.2
その他職員	-	-	417,671	54.0	50.0	50.1
全職員	79	626,212	591,022	50.5	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	115,859	815,859
資本勘定繰入	54,141	54,141
計	170,000	870,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	275,412	16.3
平成30年度	133,156	7.9

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				福岡県	
市町村・組合名	芦屋町				
病院名	芦屋中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分		特殊診療機能			
病院区分		不採算地区病院			
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	-	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置			
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	64.7	-	-
療養	-	-	71.4	74.9	-	-
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	-	-	66.4	65.9	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	18.6	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	32,757	9,951	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	290,238	49,261	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	116.5
注射	-	108.3	108.2
計	-	111.9	111.1

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	-	3.6	5.8
	外来	-	5.9	10.0
看護部門	入院	-	0.8	1.0
	外来	-	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	16.0
看護部門	-	89.1	71.6
薬剤部門	-	4.5	3.3
事務部門	-	17.8	16.8
給食部門	-	2.9	3.0
放射線部門	-	4.3	3.4
臨床検査部門	-	5.6	4.4
その他	-	14.3	14.9
全職員	-	161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	3,334	-10.8			3,738	-9.9	4,148
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	3,334	-10.8			3,738	-9.9	4,148
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	3,334	-10.8			3,738	-9.9	4,148
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	67.4	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	17.7	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.3	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	8.8	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.7	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	29.2	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	13.9	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	3,334	-10.8			3,738	-9.9	4,148
(うち支払利息)	3,334	-10.8	1.3	1.5	3,738	-9.9	4,148
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	-	-			-	-	-
純損益	-	-			-	-	-
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	100.3	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	79.7	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	15.5	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	20.8	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	15.6	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	84.8	100.0		100.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均	
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	46.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3	43.1
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.5
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	45.1
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	41.2
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	50.1
全職員	-	-	591,022	-	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				福岡県	
市町村・組合名	小竹町				
病院名	小竹町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,759 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業	許可	看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	56	30.4	67.3	61.3	49.4	60.8
療養	-	-	71.4	66.5	-	-
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	56	30.4	66.4	62.3	49.4	60.8
平均在院日数(一般病床のみ)		17.0	18.1	23.5	14.3	18.8

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	17	36	169.3
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-39.3	-14.3	
令和元年度	28	42	118.9
対前年度伸率	-17.6	-4.5	
平成30年度	34	44	104.4

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	24,774		9,950
全国平均	50,452		15,123
類似平均	24,824		8,843
対前年度伸率	1.3		5.9
令和元年度	24,464		9,395
対前年度伸率	5.9		-1.7
平成30年度	23,099		9,560

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	261,848		29,943
全国平均	272,905		58,694
類似平均	282,002		37,730
対前年度伸率	-46.9		634.4
令和元年度	493,265		4,077
対前年度伸率	-4.2		-91.6
平成30年度	515,118		48,762

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬			
	112.3	117.1	113.7
注射	118.9	108.3	104.1
計	117.6	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
区分	入院	外来	
医師	6.3	3.6	6.8
	10.7	5.9	12.8
看護部門	0.7	0.8	0.9
	1.2	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
区分			
医師	46.4	22.9	13.4
看護部門	62.5	89.1	71.4
薬剤部門	5.4	4.5	3.7
事務部門	8.9	17.8	15.3
給食部門	12.5	2.9	4.4
放射線部門	10.7	4.3	3.5
臨床検査部門	5.4	5.6	3.8
その他	19.6	14.3	16.4
全職員	171.4	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	100.8
健全化法上の資金不足額(千円)	99,826
健全化法上の資金不足比率(%)	26.5
地財法上の資金不足額(千円)	188,526
地財法上の資金不足比率(%)	50.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	58.0
修正医業収益(千円)	313,529

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度	
総収益	426,861	-13.4			492,923	-8.8	540,324
1 医業収益	375,683	-15.3			443,638	-9.4	489,792
(1) 入院収益	153,995	-37.9			247,873	-13.7	287,057
(2) 外来収益	104,711	-7.5			113,197	-8.7	124,007
診療収入計	258,706	-28.4			361,070	-12.2	411,064
(3) その他医業収益	116,977	41.7			82,568	4.9	78,728
(うち他会計負担金)	62,154	0.4			61,894	1.9	60,724
2 医業外収益	43,177	-10.2			48,077	-0.7	48,401
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	35,186	0.2			35,116	11.7	31,424
(うち長期前受金戻入)	7,493	-35.3			11,586	-10.1	12,890
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	8,001	562.3			1,208	-43.3	2,131
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	571,525	8.5			526,556	-2.2	538,417
1 医業費用	540,797	6.2			509,294	-2.9	524,319
(1) 職員給与費	399,724	1.7	106.4	62.1	392,882	-1.2	397,802
(2) 材料費	32,244	-8.2	8.6	25.3	35,125	-12.1	39,958
(うち薬品費)	6,358	-33.4	1.7	13.5	9,544	0.5	9,500
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,387	12.6	5.7	11.4	18,986	-16.5	22,738
(3) 減価償却費	16,502	-20.8	4.4	9.5	20,842	-1.0	21,046
(4) 経費	91,632	53.5	24.4	22.7	59,694	-7.5	64,509
(うち委託料)	31,760	9.7	8.5	12.6	28,945	-2.4	29,663
(5) 研究研修費	519	-19.0			641	-27.8	888
(6) 資産減耗費	176	60.0			110	-5.2	116
2 医業外費用	20,027	100.7			9,978	-6.6	10,679
(うち支払利息)	1,385	-12.1	0.4	1.3	1,575	-3.8	1,637
3 特別損失	10,701	46.9			7,284	113.0	3,419
損益	経常損益	-141,964			-27,557		3,195
	純損益	-144,664			-33,633		1,907
累積欠損金	378,537	61.9			233,873	16.8	200,240
経常収支比率	74.7		101.9	100.3	94.7		100.6
医業収支比率	69.5		83.2	72.4	87.1		93.4
他会計繰入金対経常収益比率	23.2		12.3	23.6	19.7		17.1
他会計繰入金対医業収益比率	25.9		16.0	35.0	21.9		18.8
他会計繰入金対総収益比率	22.8		12.2	23.4	19.7		17.1
実質収益対経常費用比率	57.3		89.3	76.7	76.0		83.4

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	2	1,865,750	1,400,424	32.8	43.0	47.5
看護師	11	502,105	484,378	54.1	40.3	45.6
准看護師	6	418,125	469,213	48.5	52.9	52.4
事務職員	3	544,389	517,057	47.4	44.8	45.6
医療技術員	11	469,977	478,447	41.4	40.4	44.4
その他職員	-	-	417,671	56.4	50.0	51.5
全職員	33	562,463	591,022	45.4	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	104,058	97,340
資本勘定繰入	1,363	2,660
計	105,421	100,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移			
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)	
令和2年度	99,826	26.6	
令和元年度	79,875	18.0	
平成30年度	148,212	30.3	

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				福岡県	
市町村・組合名	鞍手町				
病院名	地方独立行政法人くらて病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分		特殊診療機能			
病院区分		不採算地区病院			
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	-	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置			
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	65.3	-	-
療養	-	-	71.4	84.0	-	-
結核	-	-	13.9	2.4	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	23.3	-	-
計	-	-	66.4	65.6	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	16.2	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	161	373	158.2
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	42,207	11,549	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	287,985	55,725	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	99.8
注射		108.3	103.1
計		111.9	102.3

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院	3.6	4.8
	外来	5.9	7.5
看護部門	入院	0.8	0.9
	外来	1.3	1.5

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	19.8
看護部門	-	89.1	80.9
薬剤部門	-	4.5	3.9
事務部門	-	17.8	17.7
給食部門	-	2.9	2.6
放射線部門	-	4.3	3.7
臨床検査部門	-	5.6	4.8
その他	-	14.3	15.0
全職員	-	161.4	148.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			
	対前年度増減率	費用	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度	
総収益	6,916	-14.4			8,080	-14.3	9,425
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	6,916	-14.4			8,080	-14.3	9,425
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	6,916	-14.4			8,080	-14.3	9,425
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	66.1	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	19.8	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	10.0	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	9.3	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.2	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	28.2	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	13.6	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	6,916	-14.4			8,080	-14.3	9,425
(うち支払利息)	6,916	-14.4	-	1.3	8,080	-14.3	9,425
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益	経常損益	-			-	-	-
	純損益	-			-	-	-
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	99.9	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	80.1	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	13.3	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	17.7	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	13.3	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	86.6	100.0		100.0

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	-	-	517,057	-	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	-	-	591,022	-	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				福岡県	
市町村・組合名	糸田町				
病院名	緑ヶ丘病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,798 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業	許可	看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	54	61.4	67.3	61.3	65.3	71.3
療養	45	57.6	71.4	66.5	56.4	68.3
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	99	59.7	66.4	62.3	61.3	69.9
平均在院日数(一般病床のみ)		27.3	18.1	23.5	25.7	24.3

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	59	65	88.3
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-3.3	-21.7	
令和元年度	61	83	107.3
対前年度伸率	-11.6	-5.7	
平成30年度	69	88	101.7

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	18,698		6,978
全国平均	50,452		15,123
類似平均	24,824		8,843
対前年度伸率	4.7		11.7
令和元年度	17,854		6,248
対前年度伸率	1.2		4.3
平成30年度	17,636		5,990

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	489,423		31,711
全国平均	272,905		58,694
類似平均	282,002		37,730
対前年度伸率	109.2		23.5
令和元年度	233,897		25,673
対前年度伸率	-9.4		-12.5
平成30年度	258,160		29,340

薬品使用効率(%)			
投薬	注射	全国平均	類似平均
100.0	100.0	117.1	113.7
100.0	100.0	108.3	104.1
計	100.0	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	類似平均
医師	19.7	17.4	3.6
看護部門	1.3	1.1	0.8
			1.7

100床当たり職員数(人)			
区分	医師	看護部門	類似平均
医師	3.0		22.9
看護部門	48.5		89.1
薬剤部門	3.0		4.5
事務部門	4.0		17.8
給食部門	10.1		2.9
放射線部門	2.0		4.3
臨床検査部門	4.0		5.6
その他	5.1		14.3
全職員	79.8		161.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	66.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	72,955
地財法上の資金不足比率(%)	12.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.5
修正医業収益(千円)	564,904

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	743,264	1.1			735,222	-7.1
1 医業収益	606,078	-2.8			623,631	-8.6
(1) 入院収益	403,107	1.7			396,251	-11.1
(2) 外来収益	132,811	-10.7			148,729	-3.4
診療収入計	535,918	-1.7			544,980	-9.1
(3) その他医業収益	70,160	-10.8			78,651	-4.7
(うち他会計負担金)	41,174	-27.0			56,381	-5.1
2 医業外収益	132,436	18.7			111,591	2.5
(うち国・都道府県補助金)	5,326	40.0			3,804	-0.6
(うち他会計補助・負担金)	98,826	5.6			93,619	-
(うち長期前受金戻入)	7,532	29.0			5,841	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-
3 特別利益	4,750	-			-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-
総費用	755,051	0.3			752,624	-7.8
1 医業費用	748,393	-0.4			751,342	-7.9
(1) 職員給与費	447,620	-17.4	73.9	62.1	542,153	-4.7
(2) 材料費	87,849	3.3	14.5	25.3	85,062	-12.2
(うち薬品費)	51,393	15.3	8.5	13.5	44,581	-17.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,871	-5.5	4.4	11.4	28,447	-6.7
(3) 減価償却費	16,731	3.1	2.8	9.5	16,222	-33.3
(4) 経費	195,333	82.7	32.2	22.7	106,934	-13.9
(うち委託料)	113,546	225.1	18.7	12.6	34,923	-9.7
(5) 研究研修費	678	-15.7			804	-26.2
(6) 資産減耗費	182	9.0			167	-6.7
2 医業外費用	1,908	48.8			1,282	18.7
(うち支払利息)	673	226.7	0.1	1.3	206	56.1
3 特別損失	4,750	-			-	-
損益						
経常損益	-11,787				-17,402	-25,581
純損益	-11,787				-17,402	-25,581
累積欠損金	401,954	3.0			390,168	4.7
経常収支比率	98.4		101.9	100.3	97.7	96.9
医業収支比率	81.0		83.2	72.4	83.0	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	19.0		12.3	23.6	20.4	19.3
他会計繰入金対医業収益比率	23.1		16.0	35.0	24.1	22.4
他会計繰入金対総収益比率	18.8		12.2	23.4	20.4	19.3
実質収益対経常費用比率	79.8		89.3	76.7	77.8	78.1

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	3	1,466,944	1,400,424	54.7	43.0	47.5
看護師	26	465,902	484,378	47.3	40.3	45.6
准看護師	2	391,667	469,213	61.0	52.9	52.4
事務職員	3	547,829	517,057	33.5	44.8	45.6
医療技術員	12	473,361	478,447	48.6	40.4	44.4
その他職員	2	534,792	417,671	60.2	50.0	51.5
全職員	48	533,560	591,022	52.1	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	140,000	140,000
資本勘定繰入	1,033	1,033
計	141,033	141,033

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	22,547	3.6
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				福岡県	
市町村・組合名	川崎町				
病院名	町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分		特殊診療機能			
病院区分		不採算地区病院			
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	-	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置			
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	61.3	-	-
療養	-	-	71.4	66.5	-	-
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	-	-	66.4	62.3	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	23.5	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	24,824	8,843	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	282,002	37,730	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	113.7
注射	-	108.3	104.1
計	-	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	-	3.6	6.8
	外来	-	5.9	12.8
看護部門	入院	-	0.8	0.9
	外来	-	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	13.4
看護部門	-	89.1	71.4
薬剤部門	-	4.5	3.7
事務部門	-	17.8	15.3
給食部門	-	2.9	4.4
放射線部門	-	4.3	3.5
臨床検査部門	-	5.6	3.8
その他	-	14.3	16.4
全職員	-	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	12,214	-25.5			16,391	-19.6	20,389
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	12,214	-25.5			16,391	-19.6	20,389
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-			-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	12,214	-25.5			16,391	-19.6	20,389
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	78.9	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	15.6	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.9	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	6.0	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	11.7	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	31.2	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	14.3	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	12,214	-25.5			16,391	-19.6	20,389
(うち支払利息)	12,214	-25.5	1.3	1.7	16,391	-19.6	20,389
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	-	-			-	-	-
純損益	-	-			-	-	-
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	100.3	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	72.4	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	23.6	-		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	35.0	-		-
他会計繰入金対総収益比率	-		12.2	23.4	-		-
実質収益対経常費用比率	100.0		89.3	76.7	100.0		100.0

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	47.5
看護師	-	-	484,378	-	40.3	45.6
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	52.4
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	45.6
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	44.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	51.5
全職員	-	-	591,022	-	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				福岡県	
市町村・組合名	公立八女総合病院企業団				
病院名	公立八女総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,148 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	300	65.2	67.3	66.8	90.3	91.1
療養	-	-	71.4	53.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.9	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	34.6	-	-
計	300	65.2	66.4	65.7	90.3	91.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.5	18.1	13.6	16.3	15.4

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	196	363	129.5
全国平均	149	352	162.9
類似平均	218	543	166.8
対前年度伸率	-27.7	-6.9	
令和元年度	271	390	114.1
対前年度伸率	-0.7	-3.2	
平成30年度	273	403	117.9

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	51,091	21,001	
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	52,314	14,720	
対前年度伸率	7.4	1.2	
令和元年度	47,559	20,758	
対前年度伸率	-0.7	-18.0	
平成30年度	47,894	25,319	

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	281,636	47,415	
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	275,365	56,918	
対前年度伸率	-12.7	-8.8	
令和元年度	322,461	51,998	
対前年度伸率	-13.5	-7.0	
平成30年度	372,779	55,917	

薬品使用効率(%)			
区分	全国平均	類似平均	
投薬	117.1	112.7	
注射	108.3	109.3	
計	111.9	109.9	

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	全国平均	類似平均
医師	3.6	3.6	3.6
	4.7	5.9	6.0
看護部門	0.6	0.8	0.7
	0.8	1.3	1.2

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	19.0	22.9	22.9
看護部門	123.0	89.1	92.2
薬剤部門	5.3	4.5	4.7
事務部門	30.0	17.8	18.5
給食部門	2.3	2.9	2.7
放射線部門	5.7	4.3	4.5
臨床検査部門	7.3	5.6	6.0
その他	30.0	14.3	14.4
全職員	222.7	161.4	166.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.4
修正医業収益(千円)	5,648,961

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			
	対前年度増減率	費用	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度	
総収益	7,526,927	-6.3			8,035,669	-6.3	8,573,431
1 医業収益	5,712,407	-21.0			7,228,793	-8.8	7,929,096
(1) 入院収益	3,648,169	-22.7			4,717,042	-1.3	4,778,192
(2) 外来収益	1,942,579	-17.3			2,348,407	-21.1	2,977,479
診療収入計	5,590,748	-20.9			7,065,449	-8.9	7,755,671
(3) その他医業収益	121,659	-25.5			163,344	-5.8	173,425
(うち他会計負担金)	63,446	-			63,446	-	63,446
2 医業外収益	1,656,338	105.3			806,876	25.2	644,335
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	261,188	-8.4			285,287	106.7	138,029
(うち長期前受金戻入)	6,110	-11.5			6,906	-21.8	8,834
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	158,182	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	8,040,437	-5.3			8,487,828	-6.0	9,031,864
1 医業費用	7,116,710	-6.9			7,641,896	-6.9	8,204,026
(1) 職員給与費	3,908,679	-1.2	68.4	62.1	3,954,233	0.1	3,952,141
(2) 材料費	1,375,898	-21.8	24.1	25.3	1,759,121	-23.9	2,310,934
(うち薬品費)	858,162	-16.2	15.0	13.5	1,023,682	-34.6	1,566,091
(うち薬品費以外の医薬材料費)	462,653	-30.1	8.1	11.4	661,575	-1.9	674,276
(3) 減価償却費	431,972	-7.1	7.6	9.5	465,033	-9.5	513,858
(4) 経費	1,393,165	-3.4	24.4	22.7	1,441,936	2.3	1,410,079
(うち委託料)	1,080,916	28.5	18.9	12.6	841,086	3.9	809,540
(5) 研究研修費	6,020	-56.6			13,872	-15.6	16,441
(6) 資産減耗費	976	-87.3			7,701	1244.0	573
2 医業外費用	765,545	-6.8			821,787	-0.7	827,838
(うち支払利息)	57,660	-21.2	1.0	1.3	73,216	-17.1	88,302
3 特別損失	158,182	555.1			24,145	-	-
損益	経常損益	-513,510			-428,014		-458,433
	純損益	-513,510			-452,159		-458,433
累積欠損金	276,160	32.4			208,525	5.1	198,481
経常収支比率	93.5		101.9	101.7	94.9		94.9
医業収支比率	80.3		83.2	82.8	94.6		96.6
他会計繰入金対経常収益比率	4.4		12.3	11.5	4.3		2.3
他会計繰入金対医業収益比率	5.7		16.0	15.0	4.8		2.5
他会計繰入金対総収益比率	4.3		12.2	11.3	4.3		2.3
実質収益対経常費用比率	89.4		89.3	90.0	90.8		92.7

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	46	1,284,872	1,400,424	41.7	43.0	43.4
看護師	296	432,295	484,378	40.8	40.3	40.0
准看護師	3	316,222	469,213	52.3	52.9	53.9
事務職員	42	453,369	517,057	45.4	44.8	44.3
医療技術員	84	441,139	478,447	40.3	40.4	39.6
その他職員	12	333,542	417,671	49.8	50.0	49.7
全職員	483	509,058	591,022	42.9	42.2	41.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	322,130	324,634
資本勘定繰入	358,517	309,051
計	680,647	633,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名	
				福岡県	
市町村・組合名	公立八女総合病院企業団				
病院名	みどりの杜病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,418 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	1	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	30	82.1	67.3	55.5	82.7	87.5
療養	-	-	71.4	58.4	-	-
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	30	82.1	66.4	55.7	82.7	87.5
平均在院日数(一般病床のみ)		32.9	18.1	22.4	40.1	40.9

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	25	5	15.7
全国平均	149	352	162.9
類似平均	21	78	260.7
対前年度伸率	-	25.0	-
令和元年度	25	4	13.1
対前年度伸率	-3.8	-	-
平成30年度	26	4	12.2

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	45,417		27,164
全国平均	50,452		15,123
類似平均	23,615		7,608
対前年度伸率	4.5		5.5
令和元年度	43,478		25,754
対前年度伸率	-0.2		-
平成30年度	43,582		25,751

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	305,825		38,033
全国平均	272,905		58,694
類似平均	227,033		35,867
対前年度伸率	5.2		4.3
令和元年度	290,697		36,468
対前年度伸率	-5.2		-12.5
平成30年度	306,632		41,687

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬	10.1	117.1	122.6
注射	9.7	108.3	117.5
計	10.0	111.9	119.6

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	6.2	3.6	5.2
	外来	1.0	5.9	13.6
看護部門	入院	0.8	0.8	0.8
	外来	0.1	1.3	2.2

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	13.3	22.9	16.8
看護部門	106.7	89.1	75.7
薬剤部門	3.3	4.5	3.9
事務部門	6.7	17.8	19.9
給食部門	3.3	2.9	5.2
放射線部門	-	4.3	3.8
臨床検査部門	-	5.6	4.8
その他	13.3	14.3	16.2
全職員	146.7	161.4	146.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.4
修正医業収益(千円)	457,410

区分	損益計算				令和2年度			令和元年度		
	令和2年度	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	令和元年度	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	492,633	10.2				447,041	-4.2	466,695		
1 医業収益	457,410	5.3				434,188	-4.7	455,821		
(1) 入院収益	408,204	3.4				394,907	-5.4	417,476		
(2) 外来収益	38,301	24.9				30,673	1.5	30,206		
診療収入計	446,505	4.9				425,580	-4.9	447,682		
(3) その他医業収益	10,905	26.7				8,608	5.8	8,139		
(うち他会計負担金)	-	-				-	-	-		
2 医業外収益	32,016	149.1				12,853	18.2	10,874		
(うち国・都道府県補助金)	-	-				-	-	-		
(うち他会計補助・負担金)	22,481	217.6				7,079	30.5	5,424		
(うち長期前受金戻入)	3,123	-0.5				3,138	0.2	3,132		
(うち資本費繰入収益)	-	-				-	-	-		
3 特別利益	3,207	-				-	-	-		
(うち他会計繰入金)	-	-				-	-	-		
総費用	477,257	3.0				463,465	2.4	452,446		
1 医業費用	464,826	2.1				455,443	2.1	445,873		
(1) 職員給与費	327,665	0.4	71.6	62.1	89.0	326,349	-0.1	326,800		
(2) 材料費	32,722	15.2	7.2	25.3	14.0	28,400	-0.3	28,487		
(うち薬品費)	19,602	68.3	4.3	13.5	7.9	11,650	-5.5	12,322		
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,808	-42.9	1.1	11.4	5.4	8,422	12.1	7,511		
(3) 減価償却費	22,622	-4.1	4.9	9.5	13.0	23,580	-2.5	24,189		
(4) 経費	81,749	7.6	17.9	22.7	47.1	75,945	15.9	65,513		
(うち委託料)	51,826	52.0	11.3	12.6	22.5	34,087	27.5	26,725		
(5) 研究研修費	68	-94.2				1,169	32.2	884		
(6) 資産減耗費	-	-				-	-	-		
2 医業外費用	9,224	15.0				8,022	22.0	6,573		
(うち支払利息)	-	-		1.3	1.3	-	-	-		
3 特別損失	3,207	-				-	-	-		
損益	15,376					-16,424		14,249		
経常損益	15,376					-16,424		14,249		
純損益	15,376					-16,424		14,249		
累積欠損金	-	-				-	-	-		
経常収支比率	103.2			101.9	98.5	96.5		103.1		
医業収支比率	98.4			83.2	61.0	95.3		102.2		
他会計繰入金対経常収益比率	4.6			12.3	34.7	1.6		1.2		
他会計繰入金対医業収益比率	4.9			16.0	60.0	1.6		1.2		
他会計繰入金対総収益比率	4.6			12.2	34.9	1.6		1.2		
実質収益対経常費用比率	98.5			89.3	64.4	94.9		102.0		

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	4	1,456,708	1,400,424	60.0	43.0	47.8
看護師	31	438,245	484,378	44.7	40.3	46.0
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.1
事務職員	1	603,583	517,057	44.5	44.8	46.3
医療技術員	2	395,833	478,447	35.0	40.4	46.8
その他職員	-	-	417,671	53.3	50.0	52.5
全職員	38	547,570	591,022	46.4	42.2	47.6

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	23,118	22,481
資本勘定繰入	-	-
計	23,118	22,481

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。